



手のひらを太陽に! ～笑顔、元気の仕掛け人「ドレミグループ」～

平成12年から活動されているボランティア「ドレミグループ」は、市内の福祉施設でのイベントや敬老会など地域のイベントで、日本の伝統的な歌や踊りなどの出し物を披露しております。現在は、仲の良い8人のメンバーで美山地域を中心に活動されています。

きっかけは、南丹市社会福祉協議会が開催したレクリエーション指導講座。「私たちも何かしたい」と思われ、それ以来、イベントを盛り上げるためにレクリエーションの勉強をし、現在では、4人が日本レクリエーション協会からレクリエーションインストラクターとして認定を受けておられます。1月11日には、ワークセンター



▲ワークセンターびびでの例会の様子

毎月第2水曜日に、ワークセンターびびで、打ち合わせを兼ねた例会を開いています。これからの活動や出演依頼の状況、出し物の練習などを協議します。

今年も、市内のさまざまな場所でも出し物を披露します。出演をご希望の方は、お気軽に下記にご依頼ください。

メンバー募集中

現在8人で活動しているドレミグループでは、一緒に活動していただけるメンバーを募集しています。

仲の良いメンバーで、季節ごとの出し物を計画したり、お茶をしながら話をしたりと楽しく活動しています。

一緒にやりがいを感じながら活動してみませんか。現在、男性のメンバーが1人なので、男性は特に大歓迎です。興味のある方はお問い合わせください。

南丹市社会福祉協議会
美山支所
TEL : 0771-75-0020



▲「ドレミグループ」と一緒に踊る会場の皆さん(ワークセンターびび)

びびでのオープンランチに出演され、リズム体操やソーラン節などを発表。テーマソングの「手のひらを太陽に」では、会場の手拍子に合わせて歌い、会場と一体になって盛り上がりました。

「新しい出し物でイベントを盛り上げたいなどと考えると、大変だと感じることもあります。本を買って勉強することもあるんですよ」と苦勞を話すメンバーの方もおられました。代表の岸さんは「出演先で『帰らないで』と抱き付かれたこともあり。多くの人に会い、楽しんでもらうことはとても幸せなこと。感謝の言葉をいただく度に頑張ろうと思います」とやりがいを話してくださいました。

他のボランティア活動などで多忙な皆さんですが、活動をとて楽しんでおられます。そんな皆さんだからこそ、見る人を笑顔にし、元気にできるのかも知れません。